



Intentional Peer Support (意図的なピア・サポート)

研修会 in 大阪のお知らせ

IPSは、精神科病院への入退院を繰り返し、その管理的で抑圧的な精神医療のあり方に疑問を持ったアメリカのシェリー・ミードさんによって考え出された、それまでの精神保健福祉体制に替わるオルタナティブの実践です。

私たちは、支配的な関係性の中では自分が小さく、小さくされてしまい、無力感を味わいます。しかし、自分がありのままの私でいられ、互いの気づきを促すような響き合う関係の中にと、心が自由になり、心が開かれ、身体の内側から元気が出てくる体験をしています。シェリー・ミードさんも、学びの生まれる豊かな関係性こそが、私たちが回復し、生きていくのにとても大切であるという自身の体験からIPSを生み出しました。IPSでは、それぞれが抱えている問題や、悩み事を中心にした会話ではなく、新たな可能性に目を向けた、お互いにとっての学びを生み出すような会話を意図しています。IPSは、究極的に人と人との関係のあり方です。したがって、これは単なるスキル(技術)ではありません。人と人との関係性をどのように築いていくのかという本質的な問いに向き合いながら考えていきたいと思えます。そして、日本においても現在の精神保健福祉体制に替わるオルタナティブを実現していきたいと思えます。

講師：久野恵理さん

(IPS 研修ファシリテーター、WRAP アドバンスド・ファシリテーター)

河南智洋さん(WRAP ファシリテーター)

森川敏子(エンパワメントスペース大阪)

日時：2013年6月1日(土)~3日(月)

1日目・2日目……午前10時~午後5時(受付9:30より)

3日目……午前10時~12時

場所：大阪府立大学(中百舌鳥^{なかもず}キャンパス)

大阪府堺市中区学園町1番1号 TEL072-252-1161

1日目 A4棟 - 402教室

2日目 A4棟 - 405教室

3日目 学术交流会館 地下1F 研修室

参加費：5,000円(当日、受付にて)

定員：15名

申込み：森川まで E-mail mtoshiko2013@yahoo.co.jp

主催：エンパワメントスペース大阪 NPO 法人 NECST

この事業は、日本財団の助成金を受けています。



Intentional Peer Support

日本版ホームページより

<http://intentionalpeersupport.jp/>

IPS は、新たな可能性に開かれていくことを意図する、人と人との関わりの在り方(関係性)と会話をめぐるものです。私たちは、どのようにして物事を“知る”のか、そして、新たな“知り方”に目が開かれるのは、どのような関係性と会話を通してなのかを追求してきました。人類として私たちが、自分との、自分の周りの人々との、さらには、この地球上に存在する、共通したものを何も持っていないかもしれない人々との、つながりの在り方を究めるのが IPS だともいえます。関係性と会話は即興でかなえられる音楽のように絶え間なく流れているものです。IPS は、お互いの音が響き合い、さらに興味深く、さらに奥深い理解へと導かれる関係性と会話をつむぐ術なのです。それはまた、この世界が予測のつかなさをもっとおおらかに受け入れ、恐れに動かされて反応することが少なく、常に意識を覚醒させているための道具であるともいえます。

IPS は単なる理想論ではありません。IPS は暴力による支配、また、精神の病というレッテルに伴う抑圧の経験から導きだされたものです。すべての人の、あらゆる類の暴力と苦しみからの開放を願う思いが IPS の中核にあります。つながりの在り方に関して、そのような経験から抽出された洞察と直観を、さまざま哲学思想、社会理論やコミュニケーション理論に照らし合わせて考察し、それをさらに経験で試し、研ぎ澄ます過程を通して、IPS は形作られます。そして、その過程はこれからも常に続けられています。



Shery Mead さん

IPS という革新的なピア・サポートの枠組みを確立したアメリカの全国的リーダー。精神医療ユーザー・サバイバーが運営するクライシス(危機介入)センター「ステッピング・ストーンズ」の所長をしていた。ピア・サポートのトレーニングに加え、精神的なつらさの経験をもつ人たちによるクライシス・プログラムのトレーニングも提供している。

現在、アメリカの精神医療ユーザー・サバイバーが運営するクライシスセンターは、IPS の研修を受けたスタッフが運営している。また、国連障害者の権利条約で定められた支援された意思決定(「意思決定の能力がない」ということではなく、何らかのサポートがあれば意思決定できるということ)をするときに IPS を取り入れることになった。